

白馬EXアドベンチャー

姫川ラフティング運行規約

オペレーション・レスキューマニュアル

## 注意

本マニュアル『白馬EXアドベンチャー 姫川ラフティングツアーオペレーション/レスキューマニュアル』は、白馬EXアドベンチャー『姫川ラフティングツアー』を運用する目的で編集されたものです。

白馬EXアドベンチャー『姫川ラフティングツアー』運営以外の運用には適していません。

また、運用とレスキューの項に関しては、EXアドベンチャーが定める適切なトレーニングを受講したスタッフのみ実施することができます。

本マニュアルは、白馬EXアドベンチャー監修の元、株式会社EXコミュニケーションズの責任において、『姫川ラフティングツアー』の安全な運用を目的で作成されているものです。

本マニュアルに記載されている方法や技術などについては、本マニュアルに準じた適切なトレーニングを受講したスタッフ、及び本マニュアルに準じた適切なトレーニングを受講したスタッフによって使用されることを想定しています。

第三者が本マニュアルを使用したことによって被った、直接または間接的ないかなる損失、損害については、その責任を負いません。

また、本マニュアルおよびマニュアル内で使用している図や写真についての著作権は白馬EXアドベンチャーが保有しているものがありますので、許可なく本マニュアルの複写、複製、転載することを禁止します。

《発行・責任・監修》

株式会社EXコミュニケーションズ  
〒399-9211 長野県北安曇郡白馬村神城7361-8  
TEL : 0261-72-7860  
FAX : 0261-85-5022  
E-Mail : [exrafting@mail.com](mailto:exrafting@mail.com)

URL : <https://ex-adventure.jp/>

# 目次

はじめに	.....p,1
コース基本情報	.....p,1~p,2
・所在地	
・管理者/安全管理者	
・ラフティングボート	
・装備	
説明義務（事前説明）	.....p,3~p,4
・事前確認事項	
・同意について	
姫川ラフティングツアー運用上の注意点	.....p,5~p,7
・情報共有の徹底化	
・使用制限について	
・運用中止のガイドライン	
・点検・検査の実施	
緊急時の行動計画	.....p,8~p,9
装備品・器具類の注意点	.....p,10~p,11
・器具、用具類の取り扱いについて	
器具類と装着について	.....p,12~14

## はじめに

### 『姫川ラフティングツアー』について

『姫川ラフティングツアー』は、誰でも手軽にラフティングを体験できるプランとして2019年4月27日にオープン予定。  
本コースは白馬EXアドベンチャーが選定し、スタッフは白馬EXアドベンチャーのトレーナーによるトレーニングを受講した者や、本マニュアルに準じた適切なトレーニングを受講したスタッフによって運営を行うものとする。

## コース基本情報

### ・コース名

白馬村姫川ラフティングコース  
約4500M

### ・所在地

〒399-9301 長野県北安曇郡白馬村大字北城  
スタート 蕨平橋上部より  
ゴール 水神宮橋上部まで

### ・管理者

白馬EXアドベンチャー  
マネージャー 森尻

### ・安全管理責任者

白馬EXアドベンチャー ラフティング事業部  
マネージャー 飯泉

・ラフティングボート

BEE社製 400R S/B 定員8名

特殊強化ゴムでできた8つの空気層をもつゴムボートです。岩にぶつかっても容易に敗れません。万が一破れてしまっても、他の空気層が浮力を保持するので浮力を維持し続けます。

定員8名（ラフティングガイドが必ず同乗しますのでお客様は最大7名乗車が可能）

・装備について

器具名	数量
(お客様装備)	
【PFD】 BEE 社製 浮力 8 kg (大人用) 浮力 4 kg (子供用)	100
【PFD】 モンベル社製 浮力 8 kg(大人用)浮力 5 kg、3kg(子供用)	100
【ヘルメット】 BEE 社製 アジャスター付き	90
【ウェットスーツ】 キヌガワ社製 3mmウェットスーツ	100
【パドルングジャケット】 BEE 社製	140
【パドル】 BEE 社製 135 cm	120
(ガイド装備)	
【PFD】 モンベル社製 リバーランナープロ 浮力 10 kg以上	10
【ヘルメット】 PRO-TEC	10
【プーリー】 PETZL トラック	20
【スローバック】 ODSS 社製 10m 以上のロープを収納	10
【カラビナ】 PETZL AmD トライアクト	40
【フリップライン】 2 m以上のウェビングを使用	20
【リバーナイフ】 ガーバー リバーショーティ	10

※装備、器具類について

ガイド装備、お客様の装備、器具類は定期的にメンテナンスを行い、正しい方法で管理、保管をする。

装備類、器具類は営業終了後に劣化、破損がないか必ず点検する。

劣化、破損があった場合は安全管理者に報告し新しい物と交換する。

・レスキューバッグ

器具	数量
TA レスキューバッグ	
【バック】 SINGINGROOK ギアバック	5
【レスキューロープ】 EDELRID セミスタティック 10mm	50m
【スチールカラビナ】 PETZL オグザンスクリュー	25
【カラビナ】 PETZL AmD トライアクト	3
【プルーシック】 EDELRID アラミドコードスリング	2
【ウェビング】 スターリン チューブラー ウェビング	4m
【プーリー】 ベツル フィックス	2
【ポンプ】 カールソン ハンドポンプ	1

## 説明義務（事前説明）

EXアドベンチャー『姫川ラフティングツアー』に参加を希望される方には、免責事項のご案内にある文面について、必ず事前確認を行うこと。

### ① 事前確認事項について

EXアドベンチャー『姫川ラフティングツアー』の基本ルール

（受付時に必ず参加者に確認していただくようご案内する。）

### ② 同意について（健康面に関する確認も含む）

EXアドベンチャー『姫川ラフティングツアー』誰でも手軽にラフティング体験ができるプランで、安全については十分に配慮しております。

しかし、時に心身に障害などの影響を与えてしまうリスクも存在するため、以下のことについて参加者に書面をもとに口頭で説明し、参加される方自身が承諾し、同意した上で参加してもらうようにして下さい。

利用規約に同意をいただき署名をいただいて参加していただく。

## 白馬 EX アドベンチャー 姫川ラフティングツアー 利用規約

I.私は白馬 EX アドベンチャーの催行する姫川ラフティングツアーの利用にあたり下記の注意事項及びスタッフの指示を遵守し、自己責任の下で利用すること、同伴者についても私に注意事項・各アクティビティの諸注意・スタッフの指示を徹底させる責任があることを確認・承諾します。

II.私は白馬 EX アドベンチャーの催行する姫川ラフティングツアーの利用にあたり下記の注意事項・スタッフの指示を遵守しない場合、重大な事故に繋がることを理解します。また下記の注意事項・スタッフの指示を守らずに発生した事故などについては自らの責任とし、白馬 EX アドベンチャーに対して損害賠償請求等を行わないことを了承します。

III.私は自己または同伴者の故意・過失により白馬 EX アドベンチャーの施設、あるいは姫川ラフティングツアーの他の利用者に損害を生じさせた場合は、その賠償責任を負うことを了承します。

・以下に該当するお客様はご利用いただけません。

- 1) 飲酒されているお客様
- 2) 体調がすぐれないお客様
- 3) 妊娠中のお客様
- 4) 心臓疾患/高血圧等の持病をお持ちのお客様
- 5) 薬物を服用されているお客様
- 6) その他、弊社スタッフが総合的にご利用不可能と判断したお客様

・その他注意事項

- 1) 天候状況によりご利用いただけない場合がございます。
- 2) 喫煙は所定の場所をお願い致します。PFD 着用後の喫煙はご遠慮ください。
- 3) エリア内では必ずスタッフの指示に従ってください。スタッフが危険と判断したり、他のお客様に迷惑をかけていると判断した場合、ツアーに参加出来ない場合がございます。
- 4) 転倒等、ご自身による怪我につきましては白馬 EX アドベンチャーでは一切の責任を負いませんので、自己責任のもと、常に安全を心がけてください。
- 5) 姫川ラフティングツアーは PFD やヘルメット等の装備が安全に着用出来ないお客様はご利用いただけません。
- 6) ご記入いただきました個人情報、当施設利用者へのサービス向上を目的とし、統計データや関連情報などのご案内に使用する場合もございます。その他の目的で利用することはございません。
- 7) ご利用中、広報素材に限定して弊社スタッフがお客様の写真撮影をする事があります。予めご了承ください。
- 8) 本人の不注意により生じた事故は、一切の責任を負いません。安全には十分気を配って使用してください。

・返金に関して

- 1) 受付終了以降のお客様希望での返金はいたしかねますので、ご了承ください。
- 2) 天災及び当社の責により営業ができないときは、当社規定の料金の払戻しを行います。  
ただし、天候状況やお客様自身の安全確保のため一時的に運転を中止した場合は、この限りではありません。
- 3) スタッフの指示や安全講習のルールを守っていただけない場合やスタッフが危険と判断した場合はご利用を中止させていただく事がございます。  
この場合は、一切返金は出来ませんので、必ずスタッフの指示やルールを守っていただきますようお願い致します。

・各アクティビティの運営状況

運営中止となった場合、白馬 EX アドベンチャーに問い合わせの上、ご確認いただきますようお願い申し上げます。

その他アクティビティに関するお問い合わせ

【株式会社 EX コミュニケーションズ】 〒399-9211 長野県北安曇郡白馬村神城 7361-8 TEL : 0261-72-7860

## 1.情報共有の徹底

運用にあたって、スタッフ間の情報共有を綿密に行うこと。

### ①始業前ミーティング

始業前に、早番スタッフ及び参加可能スタッフ全員で情報の共有を行う。

安全管理者が参加できない場合は、当日の現場責任者が責任を持って行う事。

当日の天候情報や始業前点検の状況、前日の営業状況などについて、共有化を図る。

### ②終業時ミーティング

終業後に、遅番スタッフ及び参加可能スタッフ全員で情報の共有を行う。

安全管理者が参加できない場合は、当日の現場責任者が責任を持って行う事。

運用中に発見されたことや、改善点などを報告し、情報の共有化を図る。

### ③緊急ミーティング

運用中に緊急事態が発生した場合、運用を一時中断するなどしてスタッフでミーティングを行い、逐次対応を行う。

### ※ミーティングの記録

日報などの形式をとり、共有化された情報や申し送りなどが記録に残るようにすること。

## 2.使用制限

EXアドベンチャー『姫川ラフティングツアー』では以下の条件を満たさない場合、参加をお断りします。

### ①体重制限

体重が140kg以上の方の参加はお断りします。

※PFD(ライフジャケット)が体にフィットする場合は参加することはできます。その場合、ゴールできないなどの状況が発生する可能性があるため、参加者に事前説明を行い了承を得ること。

### ②身長制限

身長が85cm以下の方の参加はお断りします。

### ③PFDが体にフィットした状態で装着できない場合

上記体重・身長制限を満たしている場合でも、PFDが体にフィットしない場合は、参加をお断りします

### ④身体・健康面（特に心疾患）に関する不安事項がある場合

身体的なリスクを伴う可能性があるため、健康面での確認を行った結果によっては参加をお断りする場合があります。

事前説明や同意書で健康状態も含めた確認を行い、心疾患を患っている方の参加はお断りする場合があります。

### ⑤事前確認に同意して頂けない場合

受付時に確認を行う事項について、参加を希望される方の承諾や同意が得られない場合は、参加をお断りします。

### 【事前確認事項】

・飲酒されている方

- ・妊婦の方
- ・体調がすぐれない方
- ・心臓疾患/高血圧等の持病をお持ちのお客様
- ・その他、弊社スタッフが総合的にご利用不可能と判断したお客様

### 3.運用中止のガイドライン

姫川が以下の状況である場合、運用を中止します。

#### 河川増水

- ・姫川第二ダムへの流入量が100tを超えた場合
- ・河川増水によりコースが維持出来ないと判断した場合

※上記状況が確認された場合は、即時運用を中止し、安全管理者まで連絡すること。安全管理者から白馬EXアドベンチャーに連絡します。

#### 悪天候

警報が発令されている場合

長野県大北地域を管轄する気象台の情報を確認し、以下の警報が発令されている場合は、運用を中止します。

- ・強風警報
- ・大雨警報

雷鳴が聞こえた場合

雷鳴が聞こえた場合、スタッフと確認を行い、即時運用を中止します。

インターネットや当地域を管轄する気象予報台の発表など、情報を収集すると

同時に、稲光を目視した場合は運用を即時中止し、参加者は安全な場所(送迎バス等)へ避難誘導します。

風速が10mを超える場合

当日の風速が最大風速10m/sを超える場合、運用を中止します。

その他

大雨や濃霧などについては、あらかじめ警報が出ている場合は使用中止を検討し、運用中の悪化については、当日の安全管理責任者の手により判断を行います。安全が確保されたことが確認できたら、コースの運用を再開します。

#### スタッフ体制が整わない場合

姫川ラフティングツアー運用にあたり、スタッフが常時2名以上いる体制が取れない場合は、運用を中止します。

また、2名以上スタッフが確保される場合でも、EXアドベンチャーが定めるレスキュートレーニングを受講し、修了証を発行されたスタッフがいない場合、運用を中止します。

#### 【運用中止までの流れ】

運用中止の判断は、以下のように決定します。

#### 河川増水の場合

スタッフによるリバーチェックの際に、河川増水が確認された場合

- ① 運用を即時中止し、リバーチェックをしたスタッフにより安全管理者へ連絡
- ② 全管理者が状況を確認（詳細な確認）
- ③ 運用中止に値すると判断した場合、安全が確認されるまで運用を中止する。
- ④ 白馬EXアドベンチャーに連絡し緊急検査を実施する

#### 悪天候

- ① 当日の気象予報台の情報を始業前の08:00までに確認。  
警報が発令されている場合は、安全管理責任者の判断で運用を中止する。  
注意報が発令されている場合は、安全に留意して運用を行う。
- ② 運用中の天候悪化の場合  
現場スタッフからの情報、気象情報などから判断する  
スタッフ体制が整わない場合  
始業前ミーティングを実施し、その時点の状況により判断する。

#### 4. リバーチェック及び定期コースチェックの実施

EXアドベンチャー『姫川ラフティングツアー』の安全な運用のため、以下のリバーチェック及びコースチェックを実施します。コースチェックは定期的に専門家（白馬EXアドベンチャー）により実施され、リバーチェックはスタッフによって実施されるものです。

※リバーチェックについては、必ず複数名で行って下さい。

（ダブルチェックと、緊急時対応の目的から2名以上で行って下さい）

##### ① 始業前点検

日々の始業前に陸より目視での安全確認を行うこと。（ボート、PFDの目視によるチェック）

##### ③ 定期点検

週1回に川に入りリバーチェックを行うこと。（ボート、PFD、レスキューバックのチェック）

##### ④ 応急点検

地震（震度4以上）、台風（風速20m/s以上）、落雷の可能性などがあった場合はリバーチェックを行うこと。

##### ④ 定期検査

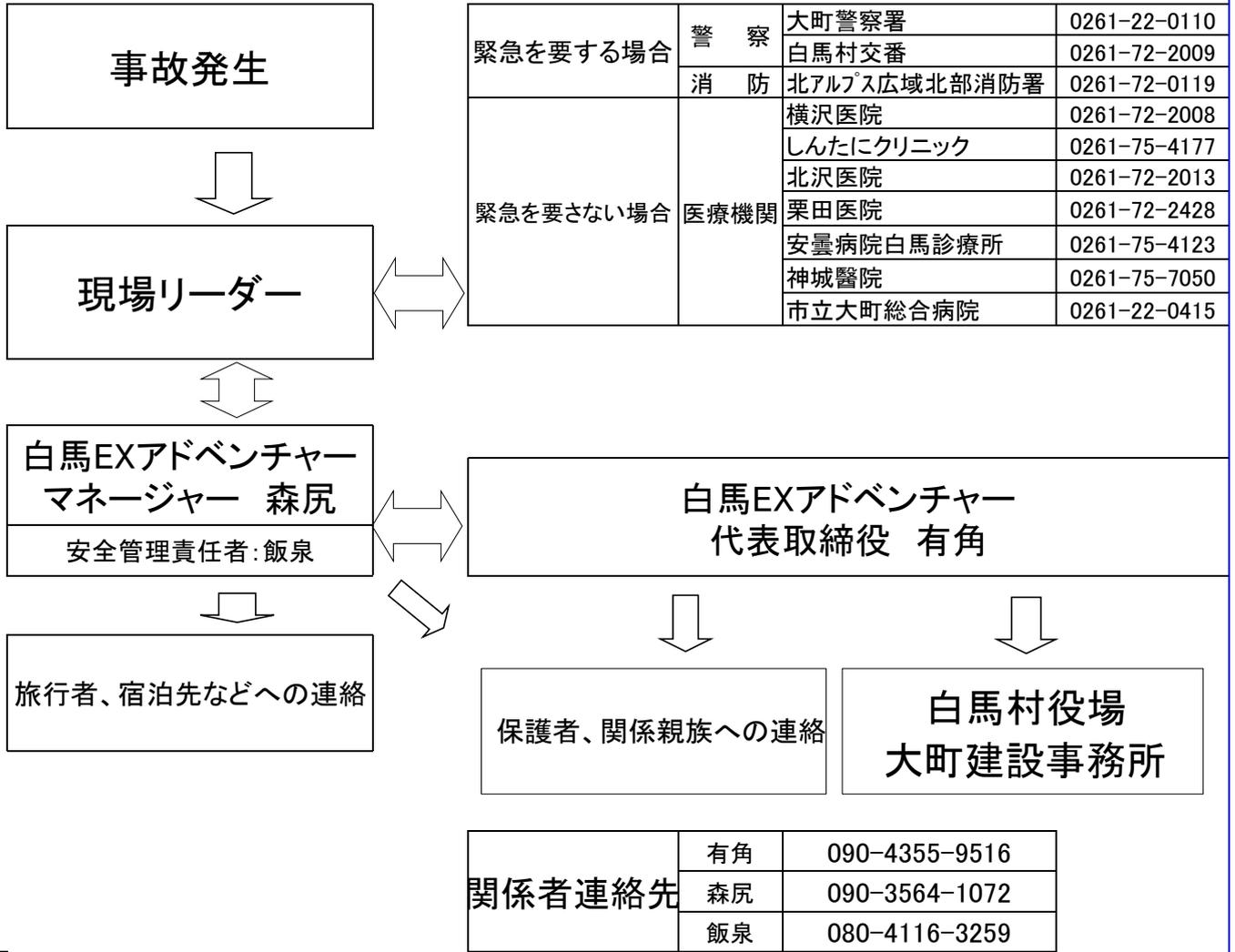
最低月一回以上、専門家（白馬EXアドベンチャー）によるコースチェック、リバーチェックを実施すること。

※天候などによる増水によってはコースチェック実施回数が増える場合があります。

※リバーチェック表及び定期コースチェックレポートの保管

始業前リバーチェック、定期コースチェック、応急コースチェックの点検表、および、定期コースチェックレポートについては、それぞれでファイリングするなどして最低3か年保管して下さい。

# 姫川ラフティング 緊急連絡網



## 主要公共機関緊急連絡先

- ・北アルプス広域消防本部  
〒398-0002 長野県大町市大町 4724-1  
TEL : 0261-220119
- ・北部消防車  
〒399-9301 長野県北安曇郡白馬村大字北城 9715- 2  
TEL : 0255-86-3119
- ・大町警察署  
〒398-0002 長野県大町市大町 2895  
TEL : 0261-22-0110
- ・大町警察署白馬村交番  
〒399-9301 長野県北安曇郡白馬村大字北城八方口 5855  
TEL : 0261-72-2009
- ・北アルプス医療センター あづみ病院  
〒399-8695 長野県北安曇郡池田町大字池田 3207-1  
TEL : 0261-62-3166
- ・市立大町総合病院  
〒398-0002 長野県大町市大町 3130  
TEL : 0261-22-0415
- ・北アルプス医療センター白馬診療所  
〒399-9211 長野県北安曇郡白馬村神城 21551  
TEL : 0261-75-4123
- ・白馬村観光局  
〒399-9301 長野県北安曇郡白馬村北城 7025  
TEL : 0261-72-7100
- ・アルピコタクシー(株) 白馬営業所  
〒399-9301 長野県北安曇郡白馬村北城 2125-1  
TEL : 0261-72-2236

### ※事故報告書について

事故報告書については、巻末資料を参照にして作成し、安全管理者に提出すること。

### ※マスコミ対応について

事故発生後のマスコミ対応は、情報、現場の混乱を避け迅速かつ真摯に対応する為に弊社役職者の判断により広報担当者に一任すること。

## 装備・器具類についての注意事項

ヘルメット、ウェットスーツ、PFDの装着方法を解説します。

### 器具類の取り扱い

器具類は、直接的に命にかかわるもので、その管理は重要です。

砂やほこり、化学物質、衝撃など、器具類にダメージを与えてしまうものがありますので、「放置しない、投げない、火気を近づけない、ログを取る」このことを大切にしてください。

※ロープなどの取り扱いについては、巻末資料を参照して下さい。

※虫よけスプレーなど化学物質は、ナイロン製品やプラスチック製品に深刻なダメージを与えてしまう場合があります。化学物質が含まれるものを使用する際は、器具類を一度取り外して使用して下さい。

### 器具類の保存方法

ヘルメット、ウェットスーツ、PFDなどは必ず所定の場所へ保管するようにして下さい。ナイロン製品やプラスチック製品は直射日光を避け、風通しの良いところで保管するようにして下さい。雨に濡れた場合は、日陰で自然乾燥させて下さい。

また、汚れなどが目立つ場合、洗濯機や乾燥機、洗剤は使用せず、水洗い（ぬるま湯も可）をして日陰で自然乾燥させて下さい。

※高温のお湯や乾燥機を使用した場合、ナイロン製品は著しく縮んでしまうことがありますので、絶対に避けてください。

また、洗濯機や乾燥機は思わぬダメージを与えてしまう場合がありますので、使用しないようにして下さい。

### ログの記入

ヘルメット、ウェットスーツ、PFD などについては、管理番号を元にして、使用記録を必ず取るようにして下さい。

### 破損や摩耗が見つかった場合

始業前点検などで器具類に摩耗や破損が見つかった場合は、その器具類の使用を中止し、安全管理者にて確認を行います。

確認を行った上にてメンテナンス及び、破棄をしてください。

### プラスチック、ナイロン製品は製造から10年で廃棄すること。

ヘルメットやハーネス、ロープなどプラスチック、ナイロン製品は製造から10年が経過すると劣化・変質してしまいます。その結果、従来の強度が保てなくなってしまうため、10年で廃棄しなければなりません。

### ロープ類の取り扱いについて

姫川ラフティングツアーで使用するロープは、基本的にレスキュー時に用いるものであり、取り扱いや保管を正しく行うことで、ロープの性能を保つことができます。

#### 避けなくてはならないこと

日光—日光の当たらないところに保管すること！紫外線はロープの材質であるナイロンの劣化を招きます。また、使用する際についても屋外に出っぱなしにするなどしないようにする。

土、砂、ほこり—ロープは踏まないこと！もし踏んでしまうと微細な鉱物の粒がロープの外側を守っているマントルを通り、中心の核を傷つけるなどの見えないところでダメージが進む可能性がある。土にまみれているなど、汚れた状態

のロープで開口型ビレイ器具やエイト環等を使用する際も同様の危険性がある。

誤用—ビレイ以外の目的に使用しない！ 誤用を避ける必要があります。

化学物質—ロープは全ての化学物質や汚染物質から遠ざけておくこと！ 酸、塩素、過酸化水素、漂白剤、パイプクリーナーなど、ナイロンを変化、ダメージを与える化学物質すべて。バッテリー用酸性物質や気化ガスへのいかなる接触にも注意する。これらの化学物質は、ロープのナイロンへ目に見えないダメージを与える可能性がある。これらの物質の汚染が示唆される場合は重大な憂慮事項となる。疑いのある場合は(ロープを)処分すること。

その他—コンクリートに触れた状態で保管しないこと！ コンクリート表面の化学物質を吸収してしまうことが考えられます。コンクリートはたとえ完全に固まっている状態であっても、調合されてから長い時間化学的に不安定な状態が続きます。適切なケアが必要！ 保管する前に、すべてのノットをほどき、濡れたら風通しのよい日陰で完全に乾かすなどしてから保管する。保管する際、折り曲げによる負荷が一部分にかからないよう注意すること。大きめのバックに入れるか幅のひろいペグにかけるなどして、ロープの曲がりかゆるくなるよう工夫し、日光を避け、涼しく風通しが良いところに保管する。

#### ※ロープのクリーニング方法について

##### 軽度の汚れ

ホースで水を流しながらナイロンタワシで洗う。この時、ざらざらした表面とコンクリート上ではしないこと。

##### 土の付着したロープの掃除

コインランドリーで洗う。洗濯機は出し入れを前面でするものを使用すること。洗濯ネットなど、メッシュのバックに入れて洗えば、ロープの絡み合いは避けられる。洗剤は低刺激性の石鹼（Nik Wax Tech Wash）を使用し、冷水かぬるま湯を使う。高温の湯では、ロープへのダメージはないが、著しく縮む可能性がある。ロープが泥だらけになってしまったら、漂白剤の入っていない洗濯洗剤（製品表示を見て確認する）を使うこともできる。これなら砂ほこりなど安全に除くことができます。柔軟剤は少量なら使用することができ、硬くなってしまったロープがより柔軟にやわらかくなります。乾燥機などは使わず、風通しのよい日陰で自然乾燥させる。

## 器具類と装着について

### 1. PFD(ライフジャケット)



- ① 4か所のバックルと脇腹にある調整ベルトを緩めた状態でお客様に渡す。
- ② 両腕を通してもらい、サイズ感をチェック。
- ③ 体の前方のバックルをはめる。(4か所)
- ④ 脇腹の調整ベルトを体にフィットするように調整する。(4か所)
- ⑤ 装着完了



装着完了



### 2. ヘルメット

サイズ調整機能を備えているものもあります。

### 装着のポイント

- ・頭部にしっかりとフィットさせること。
- ・額部が隠れるように被ること。
- ・あご紐は首などが苦しくない程度に締められていること。
- ・装着後、首を左右に振ってもヘルメットがずれないようにすること。



### 3. カラビナ

カラビナは、レスキュー活動に必須なアイテムとして各ガイドが必ず装備しております。  
白馬EXアドベンチャーでは、全てのカラビナの破綻強度は1500 k g 以上のものを使用。



《スクリューロック  
スチールカラビナ》



《オートロック  
スチールカラビナ》

※スクリューダウンについて



ロッキング部が閉じている状態で地面に対して下を向き、重力による緩みがないようにすることを「スクリューダウン」と言います。

#### 4. ウェットスーツ

ウェットスーツは落水時の体の保護や、ツアー中の低体温症を軽減する為に着用していただきます。



#### 5. リバーシューズ

ビーチサンダルは不可。

足全体を保護できるシューズを推奨。

安全基準に満たない場合はレンタルシューズを貸し出します。



